

⑩ 日本国特許庁 (J P)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭64-29708

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和64年(1989)2月22日

F 21 V 8/00  
F 21 S 3/00

A-6908-3K  
Z-6941-3K

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 照明器具

⑯ 実 願 昭62-123929

⑰ 出 願 昭62(1987)8月13日

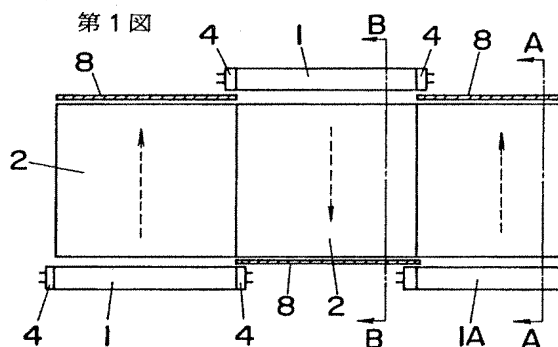
⑱ 考 案 者	阪 口 敏 彦	大阪府門真市大字門真1048番地	松下電工株式会社内
⑲ 考 案 者	村 上 忠 史	大阪府門真市大字門真1048番地	松下電工株式会社内
⑲ 考 案 者	大 塚 忠 弘	大阪府門真市大字門真1048番地	松下電工株式会社内
⑳ 出 願 人	松下電工株式会社	大阪府門真市大字門真1048番地	
㉑ 代 理 人	弁理士 石田 長七		

㉒ 実用新案登録請求の範囲

長尺物のランプと、このランプから出た光を該ランプの長手方向に沿って対面する端面から内部を通して一面より光を出す平板状の導光板とで構成される平面光源体を形成し、該平面光源体をランプの長手方向に連結し、導光板の連結方向の長さでランプの発光長とを略同じにすると共に、隣合う平面光源体のランプを互い違いに配設して成る照明器具。

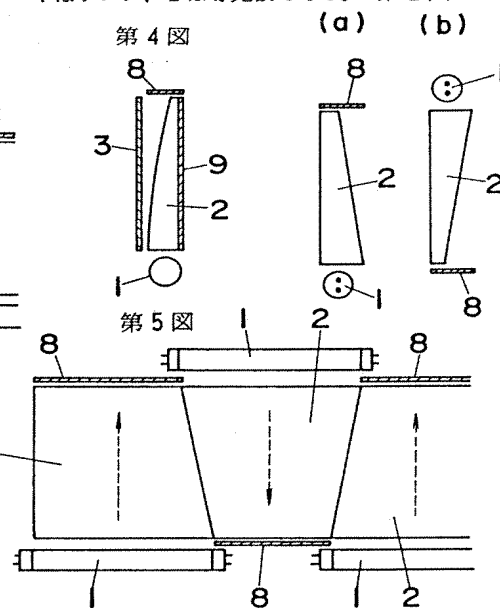
図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例の配置構成図、第2図



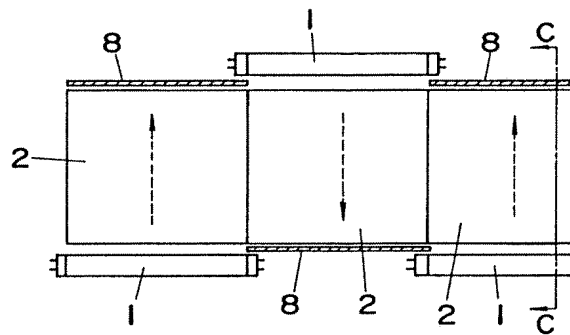
aは同上の第1図のA-A断面図、第2図bは同上の第1図のB-B断面図、第3図は同上の他の実施例の配置構成図、第4図は同上の第3図のC-C断面図、第5図は同上の更に他の実施例の配置構成図、第6図は従来例のエッジライトの平面図、第7図は同上の側面図、第8図は従来例の配置構成図、第9図は同上の側面図、第10図は他の従来例の内照式の平面図、第11図は同上の側面図である。

1はランプ、2は導光板である。第2図

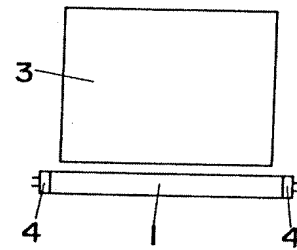


実開 昭64-29708 (2)

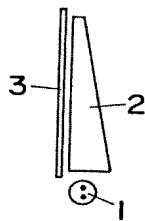
第3図



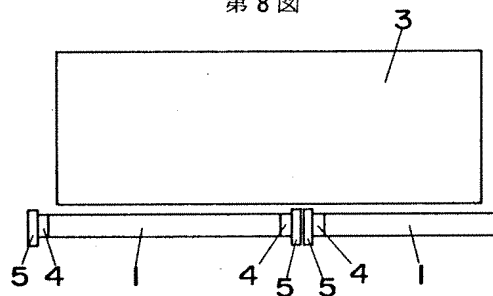
第6図



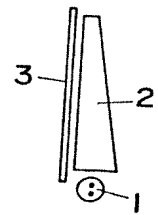
第7図



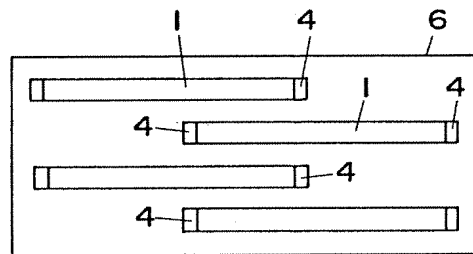
第8図



第9図



第10図



第11図

